



(19)

(11) Publication number: 05251055 A

Generated Document

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(21) Application number: 04045847

(51) Intl. H01J 61/88 F21M 1/00 H01J 61/34 H01J 61/50 H01J 61/52

(22) Application date: 04.03.92

(30) Priority:
 (43) Date of application publication: 28.09.93
 (84) Designated contracting states:

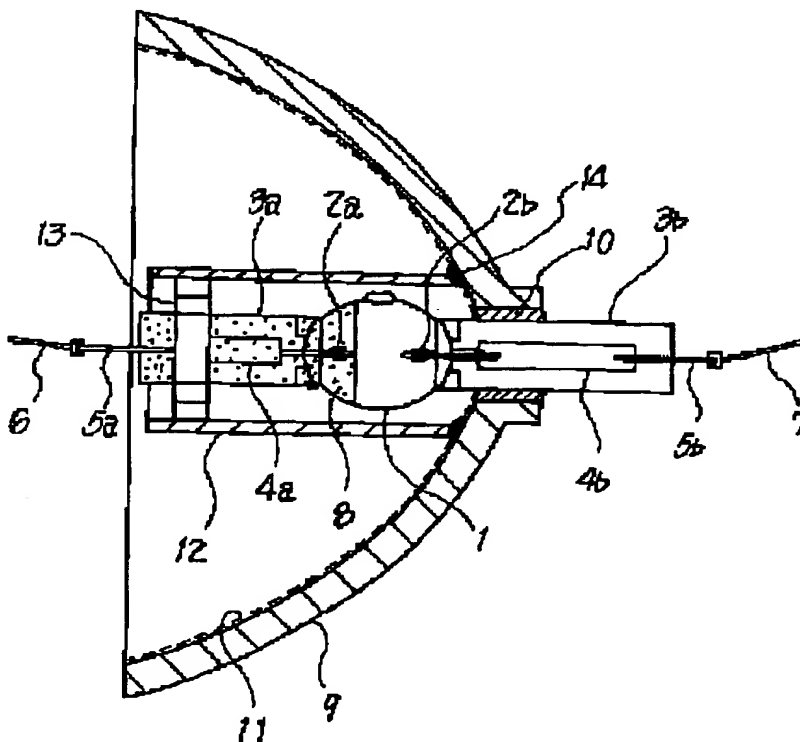
(71) Applicant: MATSUSHITA ELECTRON CORP
 (72) Inventor: KITAHARA YOSHIKI
 SUWA YURIKO
 WATANABE TORU
 TOMOKIYO KATSUHIKO
 (74) Representative:

(54) METAL HALIDE LAMP

(57) Abstract:

PURPOSE: To diffuse a color shade in an arc, and to lighten a color shade on a projection screen, by surrounding the outer surface of a luminous tube unitary with a reflector, having a tube make in a frosted condition.

CONSTITUTION: One end of a light transmissible tube 12 made of a quartz glass is held to a sealing member 3a with a holding plate 13 made of a stainless steel, and the other end is fixed to the curved surface of a reflector 9 with a low melting point glass 14, so as to surround a luminous tube 1 by the tube 12. When this metal halide lamp is lighted at a specific lighting power, a color shade in the arc is diffused by the tube 12 whose outer surface is frost-processed, and a color shade on the projected screen can be also reduced. The tube 12 is held with the holding plate 13 prior to fixing, the color shade and the illuminance on the screen are confirmed, and by preparing plural tubes 12 of different density of frost, it can cope with the individual characteristic of the lamp. A color shade on the projection screen can be lighten d, consequently.



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-251055

(43)公開日 平成5年(1993)9月28日

(51)Int.Cl. ⁴	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 1 J 61/88	C	7135-5E		
F 2 1 M 1/00	M	9249-3K		
H 0 1 J 61/34	C	7135-5E		
61/50	C	7135-5E		
61/52	B	7135-5E		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平4-45847

(22)出願日 平成4年(1992)3月4日

(71)出願人 000005843

松下電子工業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 北原 良樹

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社内

(72)発明者 諏訪 由利子

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社内

(72)発明者 渡辺 徹

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社内

(74)代理人 弁理士 森本 義弘

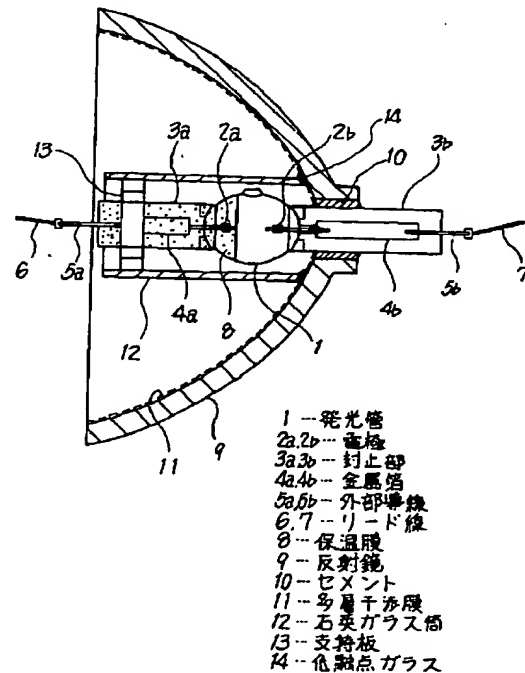
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 メタルハライドランプ

(57)【要約】

【目的】アーク中の色ムラによるスクリーン上の色ムラを軽減することを目的とする。

【構成】反射鏡9と一体となった発光管1を備え、前記発光管1は、透光性があり且つ外面がフロスト状態の石英ガラス筒12で囲繞されているメタルハライドランプ。



固着されている。なお、外面がフロント加工された石英ガラス製の筒12はガラス板15に対し低融点ガラス17によって固着されている。

【0011】この第2実施例のメタルハライドランプも、上記第1実施例と同様にスクリーン上における色ムラを軽減できる効果が得られることは言うまでもなく、また筒12を固着したガラス板15も交換することにより上記実施例と同様に、ランプ個別の特性に対応することが可能である。

【0012】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、反射鏡と一体となった発光管を備え、前記発光管は外面がフロスト状態となった筒で囲繞されていることにより、アーク中の色ムラが拡散され、投射スクリーン上の色ムラを軽減することができる。また、ランプ個別の発光特性に応じて拡散効果を変えることが、筒を選別することで容易となった。また、これまでのランプ発光面に直接フロスト加工するときを生じたような不良発生を防止することができた。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施例におけるメタルハライドラ*

*ンプの断面図である。

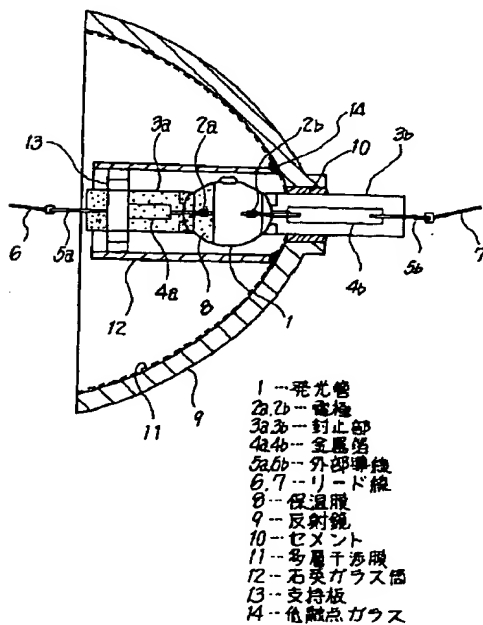
【図2】同メタルハライドランプの正面図である。

【図3】本発明の第2実施例におけるメタルハライドランプの断面図である。

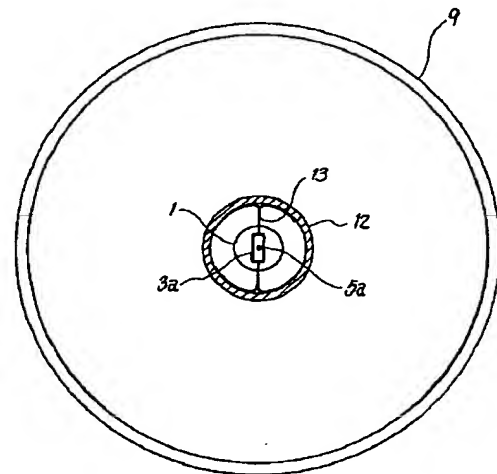
【符号の説明】

- | | |
|----------|--------|
| 1 | 発光管 |
| 2 a, 2 b | 電極 |
| 3 a, 3 b | 封止部 |
| 4 a, 4 b | 金属箔 |
| 5 a, 5 b | 外部導線 |
| 6, 7 | リード線 |
| 8 | 保温膜 |
| 9 | 反射鏡 |
| 10 | セメント |
| 11 | 多層干渉膜 |
| 12 | 石英ガラス筒 |
| 13 | 支持板 |
| 14 | 低融点ガラス |
| 15 | ガラス板 |
| 16 | 低融点ガラス |
| 17 | 低融点ガラス |

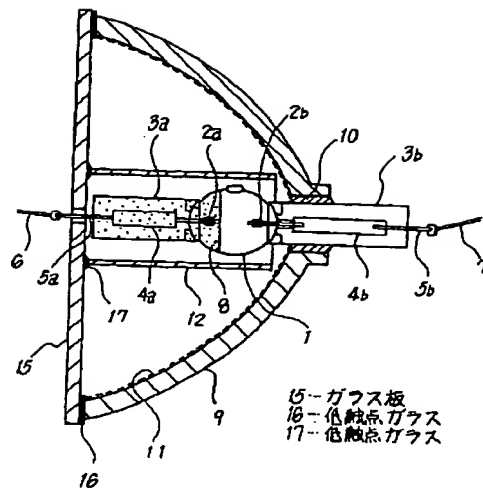
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

(72)発明者 友清 克彦
大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子
工業株式会社内